

令和6年度茅ヶ崎市優良建設工事表彰

CHIGASAKI CONSTRUCTION AWARD 2024



令和6年10月

茅ヶ崎市

表紙 Photo:令和6年度最優秀建設工事
市道0121号線(鉄砲道)電線類地中化工事

お祝いの言葉



令和6年度茅ヶ崎市優良建設工事表彰を受賞されました皆様に対し、心からお祝い申し上げます。

茅ヶ崎市優良建設工事表彰制度は、市内の建設事業者の技術力及び施工品質の向上や意欲向上を目的に、平成25年に創設され、令和6年度で12回目を迎えます。

今年度につきましても、令和5年度に完成した90工事のうち、優れた現場管理や施工技術を有し、他の模範となる10工事8社を優良建設工事として選定いたしました。

コロナ禍も明け、本年4月からは「働き方改革関連法」が適用されるなど、建設産業を取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。

建設産業は、平常時のインフラ整備や管理などの社会資本整備の担い手としてだけでなく、災害時の迅速な復旧・復興など、市民の皆様の安全で安心な暮らしを守る地域防災の担い手として、また、地域経済の活性化を図るために欠かすことのできない基幹産業として、大変重要な役割を果たしています。

茅ヶ崎市といたしましても、民間工事が活況なこの時期に、いかに公共事業に参画していただけるかを常に念頭におきながら、市内建設事業者の受注機会の確保の推進や、建設業の魅力向上につながる施策などについて、引き続きしっかりと取り組んでまいります。

建設事業者の皆さまにおかれましても、この優良建設工事の受賞を契機とされ、なお一層の技術力向上と企業の発展、さらには建設事業全体の振興のために努めていただければ幸いに存じます。

そして、市民の皆様一人ひとりが幸せを感じ、魅力ある茅ヶ崎のまちづくりを推進するため、引き続きご尽力を賜りますようお願い申し上げますとともに、建設事業者の皆さまのご発展を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

令和6年10月 茅ヶ崎市市長 佐藤 光

目次

- 1 令和6年度茅ヶ崎市優良建設工事一覧表 1
- 2 令和6年度茅ヶ崎市優良建設工事表彰概要 2
- 3 令和6年度茅ヶ崎市優良建設工事選考会議名簿 12
- 4 茅ヶ崎市優良建設工事の概要 13

1 令和6年度茅ヶ崎市優良建設工事一覧表

【最優秀建設工事】

No.	工事の名称	受注者	現場代理人 主任・監理技術者
(1)	市道0121号線（鉄砲道）電線類地中化工事	亀井工業(株)	齋藤 満

【優良建設工事】

No.	工事の名称	受注者	現場代理人 主任・監理技術者
(2)	市営高田住宅簡易2階建解体工事	浅岡建設(株)	高橋 保浩
(3)	市営高田住宅16・17号棟外壁他改修工事	浅岡建設(株)	成澤 叶夢 坂井 哲男
(4)	文化資料館解体工事	浅岡建設(株)	神田 淳
(5)	河川浚渫及びフェンス設置工事	(株)コウケン	福田 竜一
(6)	萩園中学校グラウンド改修工事	(株)五常建設	小川 正
(7)	公共下水道本宿町地内（雨污水）通常4－5工事	(株)勝龍建設	米山 博光
(8)	公共下水道富士見町地内（雨污水）通常4－2工事	大勝建設(株)	石島 規和
(9)	公共下水道萩園地内（雨水）通常4－1工事	磐梯建設(株)	綾部 仁
(10)	駒寄川河川管理用通路整備工事	(株)來創	島田 累世

五十音順・敬称略

2 令和6年度茅ヶ崎市優良建設工事表彰概要

(1) 市道0121号線（鉄砲道）電線類地中化工事

担 当 課	経済部 拠点整備課
工 事 の 名 称	市道0121号線（鉄砲道）電線類地中化工事
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市浜見平地内
受 注 者	(商号又は名称) 亀井工業株式会社
	(代表者名) 代表取締役 亀井 信幸
	(現場代理人) 齋藤 満
	(主任・監理技術者)
請負金額(最終)	88,614,900円(消費税等を含む額)
工 期 (最 終)	令和5年7月31日 から 令和6年3月1日
工 事 概 要	市道0121号線（鉄砲道）の約180m区間において、将来的な無電柱化の実現に向け、道路の地下に電線類を収容するための施設（電線共同溝）を整備したものです。
推 薦 理 由	<p>施工箇所は、交通量が多く、特殊部設置や夜間切削時等、特に安全管理が重要になる現場でしたが、事故や苦情無く完了することができました。特殊部設置の際には、切梁腹起しを一体化した四面土留めを使用することにより、工期短縮に努める等、工事全体を通して適切な工程管理により完全週休二日を達成することができました。</p> <p>さらに、交差点巻込部を二段階に分けて施工にすることにより、歩行者動線を確保するとともに、仮設照明灯を設置することで歩行者の安全面に配慮しました。その他、施工現場周辺の清掃活動を実施し、地域貢献にも努めました。</p>

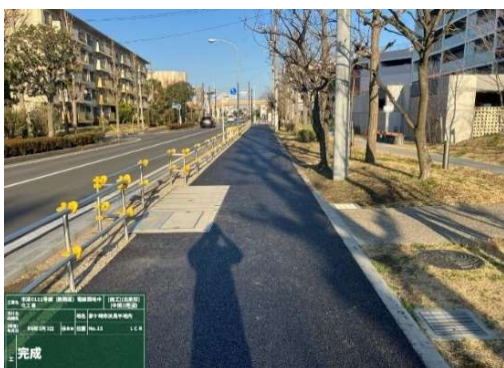
工事写真（施工状況・完成等）



(主たる部分の施工状況写真1)



(主たる部分の施工状況写真2)



(完成写真1)



(完成写真2)

(2) 市営高田住宅簡易2階建解体工事

担 当 課	建設部 建築課	
工 事 の 名 称	市営高田住宅簡易2階建解体工事	
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市高田二丁目95の一部	
受 注 者	(商号又は名称)	浅岡建設株式会社
	(代表者名)	代表取締役 浅岡 康一
	(現場代理人)	高橋 保浩
	(主任・監理技術者)	
請負金額(最終)	176,342,653円(消費税等を含む額)	
工 期 (最 終)	令和5年9月22日 から 令和6年3月15日	
工 事 概 要	昭和42～43年に建設された市営高田住宅簡易2階建て住宅(解体工事延床面積4,103.51㎡)の建物、外構ほか付帯設備等の解体・撤去を行うものです。	
推 薦 理 由	<p>工事現場は、第一種低層住居専用地域内の閑静な住居エリアでしたが、ノッチタンク内蔵の圧力散水機を使用した粉じん防止対策や、振動計・騒音計における複数個所のモニタリングを行いました。また、土日祝日に解体を実施する際は、極力近隣住居に近い場所を避けながら進めるなど、堅実かつ適正な工事管理・工程管理に努め、大規模な解体工事でしたが、大きな苦情などは無く工事を完遂しました。</p> <p>周辺道路の事故防止や一般交通確保の工夫として、鉄板仮囲い(H=3,000)の設置に際し、交差点付近にはクリアーパネルを設置することで視認性の確保に努めました。更に危険予知のため、工事車両出入口には、音声ガイダンス付のパトランプの設置に加え、通行車両の途中経路へも交通誘導員を配置することで周辺への注意喚起を図りました。</p> <p>施工では、跡地利活用に向けた適正管理のため、杭引抜き工事や既存杭芯測量など、通常の解体工事以上の施工条件を付していました。現場状況に即した工事实施や、時間短縮への提案を積極的に行うことで、施工中に判明した屋上防水のアスベスト検出による手間の増加や、天候不良などの様々な工期延長の要因にも、徹底した工事管理及び工程管理のもと、工期内に工事を完遂しました。</p>	

工事写真(施工状況・完成等)



(着工前状況写真)



(完成写真)

(3) 市営高田住宅16・17号棟外壁他改修工事

担 当 課	建設部 建築課
工 事 の 名 称	市営高田住宅16・17号棟外壁他改修工事
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市高田二丁目95の一部
受 注 者	(商号又は名称) 浅岡建設株式会社
	(代表者名) 代表取締役 浅岡 康一
	(現場代理人) 成澤 叶夢
	(主任・監理技術者) 坂井 哲男
請負金額(最終)	62,733,880円(消費税等を含む額)
工 期 (最 終)	令和5年9月27日 から 令和6年2月29日
工 事 概 要	「茅ヶ崎市営住宅等総合活用計画」に基づき、昭和44年に建設された市営高田住宅16号棟・17号棟(5階建て)の外壁改修工事及び屋上防水工事を行うものです。
推 薦 理 由 <ul style="list-style-type: none"> ■優れた現場管理・施工技術、適正な工程管理で、優れた出来栄 ■著しく困難な条件を克服 <ul style="list-style-type: none"> □企業の創意工夫等により大幅な工期短縮し、地域貢献 □新技術等の活用、省力化等の創意工夫に努め、能率向上に成果 □技術提案、環境保全、地域貢献及びイメージアップ等で模範として成果 	<p>外壁改修工事や屋上防水工事では、仮設計画が作業員の施工環境に加え、入居者の居住環境に大きく関わってきます。特に、2棟並列する工事対象建物は、建物の凹凸や寸法形状に若干の違いがあり、北側道路面の安全対策である朝顔設置を見越した枠組本足場の計画にはかなりの工夫を要しました。そのため、作業員動線や作業効率を踏まえた段差解消に加え、入居者の居住環境に配慮した配置を綿密に計画したことで、施工性や安全性に優れた枠組本足場を実現しました。</p> <p>外壁改修工事の浮き部補修の削孔ドリル使用時間の短縮として、通常の充電式ではなく低騒音型のゼネレーターを設置し、施工効率を上げました。また、ゼネレーター周りに防音パネルを設置することでエンジン音への騒音対策を行いました。</p> <p>住宅という性質上、住みながらの改修工事となるため、施工上の配慮が必要とされる案件でしたが、生活環境に配慮し、現場責任者による丁寧なコミュニケーションや交通誘導員の適正配置など、ソフト面においても細かなケアを行いました。また、受注者側の提案により、率先して週休2日制としたことで、施工に対する苦情はほとんどなく、工事を完遂しました。</p>

工事写真(施工状況・完成等)



(着工前状況写真)



(完成写真)

(4) 文化資料館解体工事

担 当 課	教育総務部 教育施設課	
工 事 の 名 称	文化資料館解体工事	
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市中海岸二丁目2番18号	
受 注 者	(商号又は名称)	浅岡建設株式会社
	(代表者名)	代表取締役 浅岡 康一
	(現場代理人)	神田 淳
	(主任・監理技術者)	
請負金額(最終)	56,886,830円(消費税等を含む額)	
工 期 (最 終)	令和5年7月7日 から 令和5年12月27日	
工 事 概 要	文化資料館は竣工から52年が経過し、施設の耐震性能や設備の老朽化に課題があったことから堤地区への機能移転に伴い、同館の機能が終了したため、建物の解体工事を行いました。	
推 薦 理 由	<p>今回工事は、住宅が密集し、近くには幼稚園があり、隣接道路はコミュニティバスの運行ルートとなっているなど、特に安全性に配慮が必要な中での解体工事となります。そのため、交通誘導員を搬出入口の他、交差点部、近くの幼稚園出入口付近にも配置し、通常の工事よりも増員を図り安全性に配慮しました。</p> <p>解体重機の搬入では、狭い道路・敷地のため、重機を自走させ搬入することになりました。幼稚園や小中学校の登下校時間、コミュニティバスの運行時間に配慮しながら、経験豊富な交通誘導員や運転技術が高いオペレーターを配置し、支障なく搬入することができました。</p> <p>建物の解体では、騒音や振動が出る作業でしたが、積極的に声掛けすることにより近隣住民と良好な関係を築き、柔軟かつ適格な対応を実施しました。</p> <p>また、工事期間中に近くの施設で大規模な行事が行われ、多くの人の往来が予想されたため、安全を考慮し、工事の休止や搬出時期の調整等、不測の事態にも臨機応変な対応を行いました。</p> <p>作業の効率化を図った結果、予定より1ヶ月程早く解体作業を終わらせ、近隣への影響を最小限にすることができました。</p>	
工事写真(施工状況・完成等)		
		
(主たる部分の施工状況写真 解体中)		(完成写真 整地後)

(5) 河川浚渫及びフェンス設置工事

担 当 課	下水道河川部 下水道河川管理課	
工 事 の 名 称	河川浚渫及びフェンス設置工事	
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目地内外	
受 注 者	(商号又は名称)	株式会社コウケン
	(代表者名)	代表取締役 福田 竜一
	(現場代理人)	福田 竜一
	(主任・監理技術者)	
請負金額(最終)	60,009,400円(消費税等を含む額)	
工 期 (最 終)	令和4年10月12日 から 令和5年4月28日	
工 事 概 要	<p>本工事は、準用河川千ノ川の河川内に堆積した土砂 595 m³の浚渫と、千ノ川の護岸に設置されている老朽化したフェンス 91mを交換する工事です。</p>	
推 薦 理 由	<p>今回工事は、千ノ川の河川内に堆積した土砂を浚渫し、護岸から河川内に降りるためのスロープを河川管理用通路内の限られたスペースで築造する工事です。また、民家が近接しているため、重機の騒音、振動、排気ガス等の近隣への対応が求められます。</p> <p>スロープの築造においては、狭小な河川管理用通路での作業であったため、歩行者の通行帯の確保が課題でしたが、事前の現地確認で使用機械の選定や重機の配置計画を綿密に行い、歩行者が安全に通行できる幅を確保し、安全配慮に努めました。また、重機の排気ガスが直接民家へかからないよう、排気管の方向を工夫するなど、周辺環境への配慮も実施しました。</p> <p>さらに、河川内から浚渫した土砂の仮置場においては、土砂の飛散防止に努め、ダンプの搬入路における敷鉄板の使用に加えて、強風が予想される日には事前に散水車で水を撒くなど、周辺環境への配慮を徹底し、無事に工事を完成させました。</p>	
工事写真(施工状況・完成等)		
		
(主たる部分の施工状況写真)		(完成写真)

(6) 萩園中学校グラウンド改修工事

担 当 課	教育総務部 教育施設課
工 事 の 名 称	萩園中学校グラウンド改修工事
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市萩園2425番地
受 注 者	(商号又は名称) 株式会社五常建設
	(代表者名) 代表取締役 小川 正
	(現場代理人)
	(主任・監理技術者) 小川 正
請負金額(最終)	73,234,700円(消費税等を含む額)
工 期 (最 終)	令和5年6月30日 から 令和5年11月17日
工 事 概 要	萩園中学校グラウンドは竣工から約40年が経過し、グラウンド及び付帯設備においても老朽化が進んでいることから、グラウンドの舗装、付帯設備、雨水排水設備、散水設備等の改修を行いました。
推 薦 理 由	<p>今回工事はグラウンドの全面改修であり、生徒利用がある中での工事となりました。グラウンドの中央で区画を行い、西側を夏休み中に施工し開放するという非常にタイトなスケジュールの中、学校運営にも配慮しながら工事を進めました。当初は天候によっては夏休み中に開放ができない可能性もありましたが、3Dセンサー機器を重機に装着し、施工を行うことにより、正確かつ迅速に施工を行いました。その結果、2週間程度工期を短縮することができ、夏休み中の開放及び工期内に引渡しを行うことができました。</p> <p>また、校舎北側のアスファルト舗装の改修についてですが、昇降口や職員玄関等の出入りの導線となる部分での作業であり、学校職員や生徒へ配慮しながら施工を行いました。既存舗装の撤去や既存樹の高さ調整、新設舗装の勾配調整等の作業がある中、学校側と密に連絡を取りあい、学校運営に支障が出ることなく、夏休み中に改修範囲を開放することができました。</p>

工事写真 (施工状況・完成等)

 <p>工 事 概 要</p> <p>株式会社五常建設</p>	 <p>工 事 概 要</p> <p>株式会社五常建設</p>
(主たる部分の施工状況写真)	(完成写真)

(7) 公共下水道本宿町地内（雨污水）通常4－5工事

担 当 課	下水道河川部 下水道河川建設課
工 事 の 名 称	公共下水道本宿町地内（雨污水）通常4－5工事
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市本宿町地内
受 注 者	(商号又は名称) 株式会社勝龍建設
	(代表者名) 代表取締役 平井 勝幸
	(現場代理人)
	(主任・監理技術者) 米山 博光
請負金額(最終)	125,063,400円(消費税等を含む額)
工 期 (最 終)	令和5年8月10日 から 令和6年3月28日
工 事 概 要	市道1538号線における本宿地内の浸水エリアを解消するために、幅員5mのうち4mを通行規制して、既設の水路を取壊し、地中に内径1200×1200mmのボックスカルバートを全長66.4m新設する工事です。
推 薦 理 由	<p>市道1538号線は、辻堂駅方面への自転車や歩行者の通行が非常に多く、安全に通行できる空間の確保が工事上の課題となっています。また、沿線に集合住宅の出入口があること、ボックスカルバートを布設する上空に架空線が縦断的にあるなど、施工においても厳しい制約がある路線です。</p> <p>工事の施工にあたっては、集合住宅の出入り等を考慮した分割施工を実施する中で、段取り替えを少なくできるように先行覆工を実施し、転用回数を減らすことで、工期短縮に努めました。</p> <p>また、工事ヤードと通過交通が近接した状況で作業しなければならず、安全管理について特に配慮しなければならない状況でした。そのため、交通誘導員を重点的に配置して工事関係車両が通行者や架空線と接触しないように誘導するとともに、路面覆工の沈下リスクを軽減するために受桁にも切梁を設置しました。その結果、ハード面及びソフト面で安全管理に重点を置いた施工により、事故なく工事を完成させることができました。</p>

工事写真（施工状況・完成等）



(主たる部分の施工状況写真)



(完成写真)

(8) 公共下水道富士見町地内（雨污水）通常4－2工事

担 当 課	下水道河川部 下水道河川建設課
工 事 の 名 称	公共下水道富士見町地内（雨污水）通常4－2工事
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市富士見町地内
受 注 者	(商号又は名称) 大勝建設株式会社
	(代表者名) 代表取締役 加藤 順一
	(現場代理人)
	(主任・監理技術者) 石島 規和
請負金額(最終)	82,882,800円(消費税等を含む額)
工 期 (最 終)	令和5年6月16日 から 令和6年2月1日
工 事 概 要	本工事は、富士見町地内の浸水エリアを解消するために、既設の水路を取壊し、地中に内径1000×1000mmのボックスカルバートを全長16.0m、φ200mmの塩ビ管を全長134.0m新設する工事です。
推 薦 理 由	<p>今回工事は、架空線や錯綜した埋設管に配慮しつつ、雨水きよと汚水管の新設工事を行うものです。既存汚水管の切替や想定外の地下水の流入など、困難な条件での作業となりましたが、周辺状況や工程に与える要因を的確に把握し、工期の短縮に努め、無事に完成させることができました。</p> <p>特に、既設管の撤去時においては、地下水が高く湧水に対応しながらの施工でしたが、安全かつ効率的な施工方法を提案するなど創意工夫に努めました。</p> <p>また、既設水路と新設ボックスカルバートとの接続においては、二次製品を再利用することで工期の短縮を図り、工事による周辺環境への影響を最小限にとどめました。</p>

工事写真（施工状況・完成等）



(主たる部分の施工状況写真)



(完成写真)

(9) 公共下水道菘園地内（雨水）通常4－1工事

担 当 課	下水道河川部 下水道河川建設課	
工 事 の 名 称	公共下水道菘園地内（雨水）通常4－1工事	
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市菘園地内	
受 注 者	(商号又は名称)	磐梯建設株式会社
	(代表者名)	代表取締役 榎本 稔宇
	(現場代理人)	綾部 仁
	(主任・監理技術者)	
請負金額(最終)	82,995,000 円(消費税等を含む額)	
工 期 (最 終)	令和4年10月31日 から 令和5年6月15日	
工 事 概 要	<p>本工事は、菘園地内の浸水エリアを解消するために、既設の水路を取壊し、地中に内径 1600×1600mmのボックスカルバートを全長 11.9m、φ500mmの塩ビ管を全長 33.0m新設する工事です。</p>	
推 薦 理 由	<p>工事全体として、架空線や錯綜した埋設管に配慮しつつ通過交通に対応しながら施工するという非常に困難な条件での作業となりましたが、周辺状況をよく理解し、創意工夫を凝らして、工期内に事故なく工事を完成させることができました。</p> <p>工事の施工にあたっては、通過交通に関し、自転車や歩行者の往来が非常に多い生活道路であったため、交通誘導や安全に関する苦情が発生しやすい現場でした。そこで、重機の配置を工夫するために交通誘導員と適宜調整を行い、適切な交通誘導ができるような配置を、常に実施しました。また、道路との段差を最小限となるよう、覆工板の受桁の材料を加工して地下埋設物を避けるなど、通行者の目線に立った安全管理を行いました。</p> <p>さらに、次年度工区のために布設したボックスカルバートの端部を現場打ちコンクリートで仮蓋することとしていましたが、撤去した二次製品を再利用することで養生期間をなくして工期の短縮を行い、工事による周辺環境への影響を最小限にとどめました。</p>	
■優れた現場管理・施工技術、適正な工程管理で、優れた出来栄		
■著しく困難な条件を克服		
□企業の創意工夫等により大幅な工期短縮し、地域貢献		
□新技術等の活用、省力化等の創意工夫に努め、能率向上に成果		
□技術提案、環境保全、地域貢献及びイメージアップ等で模範として成果		
工事写真（施工状況・完成等）		
		
(主たる部分の施工状況写真)	(ボックスカルバート部完成写真)	

(10) 駒寄川河川管理用通路整備工事

担 当 課	下水道河川部 下水道河川管理課
工 事 の 名 称	駒寄川河川管理用通路整備工事
工 事 の 場 所	茅ヶ崎市堤地内
受 注 者	(商号又は名称) 株式会社来創
	(代表者名) 代表取締役 藤川 靖彦
	(現場代理人) 島田 累世
	(主任・監理技術者)
請負金額(最終)	20,950,600円(消費税等を含む額)
工 期 (最 終)	令和5年8月24日 から 令和5年12月15日
工 事 概 要	本工事は、茅ヶ崎市博物館沿いの駒寄川において河川管理用通路の転落防止柵及び擬木ロープ柵を設置するものです。
推 薦 理 由	<p>今回工事は、茅ヶ崎市博物館の敷地の一部及び河川管理用通路内での作業となったため、施設利用者や同館の運営に影響が及ばないように安全確保に対する注力が必要になりました。また、周辺の民家などにも影響が及ばないように重機の作業については騒音、振動、排気ガスなどの対策が必要でした。施工については、狭い河川管理用通路において円滑な通行ができるよう、既設の護岸構造物に合わせて、転落防止柵の割付けの変更や部材の加工等を行い、転落防止柵及び擬木ロープ柵の設置完了に努めました。</p> <p>以上により、周辺環境への配慮及び無駄のない施工方法や工程を意識した現場管理を行ったことで、事故苦情等の発生なく、工期内に工事を完成させることができました。</p> <p> ■優れた現場管理・施工技術、適正な工程管理で、優れた出来栄 <input type="checkbox"/> 著しく困難な条件を克服 <input type="checkbox"/> 企業の創意工夫等により大幅な工期短縮し、地域貢献 <input type="checkbox"/> 新技術等の活用、省力化等の創意工夫に努め、能率向上に成果 ■技術提案、環境保全、地域貢献及びイメージアップ等で模範として成果 </p>

工事写真 (施工状況・完成等)



(主たる部分の施工状況写真)



(完成写真)



(推薦理由に係る写真1)



(推薦理由に係る写真2)

3 令和6年度茅ヶ崎市優良建設工事選考会議名簿

役職名	職名	氏名
会長	副市長	塩崎 威
委員	副市長	岸 宏司
委員	理事兼経営総務部長	青柳 道文
委員	理事兼経済部長	吉川 勝則
委員	都市部長	深瀬 純一
委員	建設部長	寺尾 恵一
委員	下水道河川部長	高田 正浩
委員	教育総務部長	白鳥 慶記

4 茅ヶ崎市優良建設工事の概要

茅ヶ崎市では、平成25年度から、前年度に発注した工事のうち、他の工事の模範となる優秀な工事を対象に「優良建設工事」として表彰しています。

- 優れた技術管理、施工技術、適正な工程管理で、出来栄が優れているもの
- 著しく困難な条件を克服し、完成したもの
- 企業の創意工夫等により、工期短縮がされ、地域貢献をしたもの
- 新技術等の活用、省力化等の創意工夫に努め、能率向上の成果をあげたもの
- 技術提案、環境保全、地域貢献及びイメージアップ等で模範となるもの 等

これまでの優良建設工事件数と最優秀建設工事

年度	優良工事件数と内訳	最優秀建設工事（受注者）
R5年度	10件 (建築3件、土木7件)	浜園橋橋りょう整備工事（下部工） (亀井工業・湘南いざわ特定建設工事共同企業体)
R4年度	12件 (建築6件、土木6件)	(仮称)茅ヶ崎市歴史文化交流館（博物館）建設（建築）工事 (亀井工業・大勝建設特定建設工事共同企業体)
R3年度	13件 (建築7件、土木6件)	茅ヶ崎市役所旧本庁舎跡地整備（建築）工事（亀井工業(株)）
R2年度	11件 (建築4件、土木7件)	公共下水道矢畑地内（雨水）単独1-1工事（磐梯建設(株)）
R元年度	22件 (建築9件、土木13件)	中央公園管理棟建替（建築）工事（浅岡建設(株)）
H30年度	11件 (建築4件、土木7件)	松尾川雨水幹線（浜川原橋）水路改修工事（浅岡建設(株)）
H29年度	12件 (建築6件、土木6件)	公共下水道松浪一丁目地内外（雨水）通常27-1工事 (浅岡・大西特定建設工事共同企業体)
H28年度	12件 (建築7件、土木5件)	茅ヶ崎市役所新庁舎建設工事 (戸田建設・亀井工業特定建設工事共同企業体)
H27年度	10件 (建築3件、土木7件)	該当工事なし
H26年度	12件 (建築4件、土木8件)	合流式下水道緊急改善（第二工区）土木工事 (大和小田急・相鉄・浅岡特定建設工事共同企業体)
H25年度	14件 (建築6件、土木8件)	該当工事なし



令和6年度茅ヶ崎市優良建設工事表彰

令和6（2024）年10月発行

発行 茅ヶ崎市 経営総務部契約検査課
〒253-8686

電話

0467-81-7118

FAX

0467-87-8118

ホームページ

<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/>

二次元バーコード

